

REC が新しい最高商務責任者を発表

シンガポール—2016年9月6日: ヨーロッパ大手太陽光モジュールメーカーである REC は、Stephan Herkert 氏を同社の新しい最高商務責任者 (CCO) として発表しました。この新しい役職は 2016年9月1日から導入され、販売、マーケティング、および製品管理の様々な機能をグローバルで統括し、全ての市場、セグメントで REC の成長を促進します。

Stephan 氏は CCO として販売戦略や製品開発において、より顧客・市場主導型の企業になるように REC を強化・推進します。REC は 2015 年に受賞した REC TwinPeak をベースにした太陽光ジュールの開発を続けており、最近では 72 セル型の高性能モジュールである REC TwinPeak 72 シリーズを発表いたしました。

「REC の製品品質、顧客サービス、およびパートナー販売店様に対する思いと責任は他社の追随を許さず、太陽光モジュールを選ぶ際に必要な信頼をお客様に提供いたします。この新しい CCO の役職は、REC の今後の方向性を示し成長を促し、成功を収めるために重要です。Stephan 氏はこの新しい役職にて幅広い経験を活かし、REC が全世界で継続的に成長するように導いてくれるはずです。」と REC の最高経営責任者である Steve O'Neil 氏は述べました。

Stephan Herkert 氏は 25 年以上に及ぶ海外ビジネスや新規事業開発の経験を REC に活かせるソーラー業界でも専門家の一人です。モジュールやインバーターのメーカーだけでなく、著名なプロジェクト開発、投資会社にもグローバルに活躍してきました。ドイツ出身の Herkert 氏ですが、今後はシンガポールにある REC の事業本部を拠点にして活動していく予定です。

問い合わせ先:

箱崎 みさ子

REC Solar Japan株式会社

〒163-0232

東京都新宿西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 32 階

TEL: 03-6302-0520

Email: misako.hakozaki@recgroup.com

RECの概要:

RECは、2016年に設立20周年を迎え、ヨーロッパ最大の太陽光モジュールブランドとなりました。シンガポールにてポリシリコンからウェハー、セル、モジュールを一貫生産しております。1996年に創設されたRECはノルウェーに本社、シンガポールに事業本部があり、現在は Bluestar Elkem社の傘下企業です。2015年時点でRECの従業員は世界全体で約2000名、太陽光モジュール生産能力は1.3GW、年間売上高は7.75億USDです。